

令和元年度 第1回札幌市入札・契約等審議委員会の審議概要

1 開催日時

令和元年6月10日（月） 13：30～15：30

2 開催場所

札幌市役所本庁舎14階 入札室

3 出席者

(1) 委員

高野委員長、阿部委員、遠藤委員、中川委員、武者委員

(2) 札幌市職員

財政局長、財政局管財部長、財政局工事管理室長、財政局契約管理課長、財政局工事契約担当課長、財政局技術管理課長、財政局建築設備検査担当課長、交通局総務課長、水道局総務課長、病院局経営企画課長 他9名

4 次第

(1) 開会

(2) 事務局からの報告

ア 政府調達協定の対象契約について

イ 参加停止措置状況について

ウ 工事等発注状況について

エ 工事検査について

(3) 令和元年度委員会開催予定について

(4) 閉会

5 審議概要

(1) 事務局からの報告

ア 政府調達協定の対象契約について

政府調達協定の対象契約等について、事務局から報告を行った（質疑なし）。

イ 参加停止措置状況について

【委員】 オペレーター業務の契約違反について、参加停止期間が8か月と長期だが、配置人数不足を繰り返したことが要因か。

【札幌市】 配置人数不足を繰り返したことを重くみて、8月の参加停止とした。

【委員】 独占禁止法違反について、課徴金減免制度が適用された場合、参加停止期間は一律に2か月となるのか。

【札幌市】 課徴金減免制度が適用された場合、一律に、参加停止期間を2分の1とする取扱いをしている。

【委員長】 関係者事故について、死亡が15日間で負傷が14日間で1日しか差がないが、こういう基準なのか。

【札幌市】 死亡事故については、会社としての安全管理措置の不適切により生じた事故というよりは、運転者個人の責めに帰す部分が非常に大きかった。しかしながら、現場の末端まで安全管理がきちんと行われていなかったことは免れず、1月の基準の半分の15日間の参加停止を行った。

【委員】 リニア談合について、排除措置命令が確定していないが、参加停止を行ったのか。

【札幌市】 独占禁止法違反行為及び公契約関係競売等妨害または談合に関する参加停止については、事実上の逮捕行為や公訴があった段階で行っている。

ウ 工事等発注状況について

【委員長】 総合評価落札方式を地質調査に導入してはどうか。

【札幌市】 総合評価落札方式を地質調査に導入することは考えていなかったが、評価項目の設定等について検証させていただきたい。

【委員】 設計業務に総合評価落札方式を試行導入することだが、測量・設計・地質調査を含んだ業務全般について、評価項目等について検証する必要があると考える。測量と工事で一般的に使っている評価項目の一覧表を作成していただきたい。また、地質調査に関して、評価項目を設定する場合のアイデアも見せていただきたい。

【札幌市】 次回以降、検証させていただきたい。

【委員長】 総合評価落札方式を入れると、かなりの割合でくじ引きが解消されると考えてよいか。

【札幌市】 くじ引きになる場合もあるが、発生率は下がる。平成30年度は総合評価落札方式を48件増やしたが、くじ引き発生率は減少している。

【委員】 成績重視では、くじ引きは解消されるのか。

【札幌市】 成績重視は成績平均点を入札参加資格とする入札方式であり、くじ引きの発生状況は一般案件とほとんど変わりはない。

【委員】 成績重視型や総合評価落札方式を適用した場合にどの程度くじ引き対策に効果があるのか検証する必要があると考える。工種・入札方式・総合評価落札方式の各型式別のくじ引き発生状況について資料を作成していただきたい。

エ 工事検査について

【委員長】 打ち切り検査や手直し検査では工事成績評定点をつけないのか。

【札幌市】 手直し検査では工事成績評定点をつける。

【委員長】 成績が良いと表彰などされるのか。

【札幌市】 各発注部局で表彰制度を設けており、工事成績評定点、安全管理等を総合的に評価して、表彰している。

【委員長】 表彰されることに何かメリットはあるのか。

【札幌市】 総合評価落札方式での加点、社会的な評価等のメリットがある。

【委員】 表彰回数を成績重視型における成績平均点に反映することはできないか。

【札幌市】 表彰回数は、総合評価落札方式において評価しているところであるが、成績平均点への反映については、検証させていただきたい。

(2) 令和元年度委員会開催予定について

今年度の委員会開催予定について、決定した。

(3) その他

次回の抽出工事の選定は、高野委員長が行うことを決定した。